

法座はライブ!!

～ライブ(生)でしか味わえない
それが法座です～



涙あり、笑いあり、感動がそこにある!

仏さまの温もりを肌で感じる場所…それがお寺の法座です。

仏さまのお話であなたの心に虹がかかる。その虹が

「なむあみだぶつ」です。



そこで、ご案内

このたび、春の彼岸法座を初めておこないます。

日時 3月18日(月) 昼席: 13時30分～
夜席: 19時30分～

真教寺ライブでお待ちしております。

ちなみに法話はわたくし…住職がいたします。

やっぱり本願寺ライブはありがたい!!ご本山・本願寺に行ってきました!!

☆第1回 那珂組「本願寺・御正忌報恩講」団体参拝☆

先般、1月15・16日と那珂組で「本願寺・御正忌報恩講」にお参りさせていただきました。真教寺より、総代の水田勝也さん(仲区)八尋敏彦さん(上梶原区)と私で参加し、那珂組総勢25名での参拝でありました。

寒風の中での参拝でしたが、全国いや全世界から大勢の参拝者があり、熱気に満ちた本願寺でありました。

ところで、組(そ)とは…?

浄土真宗本願寺派(西本願寺) > 福岡教区 > 那珂組 > 各寺
とう組織になっています。

那珂組(29ヶ寺)は旧那珂郡の地域(那珂川市、春日市、福岡市南区・博多区・中央区一部・東区一部)をいいます。

※告知

2020年、「第3回 本願寺念仏奉仕団」を計画中です。日程は、東京オリンピックの年でありますので、世界から京都に人が集まるとおもいます。オリンピックが終わり少し落ち着いた時期に、日程を組みたいと思います。

ご案内はまだまだ先ですが、どうぞ楽しみに!



〒811-1222 住職 井上 浄英
092-9521-2429 那珂川市下梶原2-8-1

千部山 真教寺

浄土真宗本願寺派(西本願寺)



しんぎょうじくらぶ
真教寺倶楽部

第14号
平成31年3月



お寺ステーション

オリジナル落雁お供物完成

昨年末の12月5日、「真教寺・女性の会」の企画で、「お供物・落雁ワークショップ」を開催しました。この落雁のお供物は、テレビ番組にもご紹介されていました。

楽心堂様(田川郡・福智町)にご出向いただき、親子の軽快なしゃべりのご指導の中、参加者(30名)の皆さまは、笑顔と真剣な眼差しでオリジナルのお供物・落雁を制作されました。

真教寺においては、2018年10月に勤修した『真教寺三大法要』において、楽心堂様にご制作いただいた落雁のお供物を、お荘厳させていただきました。保存状態が良ければ、長持ちしますので、現在の真教寺の各法要でもお供えをしています。

ご参加の皆さまは、ご自宅のお仏壇にお飾りをされ、いつもと違ったお仏壇のお荘厳(しょうごん)になることでしょう。



落雁作り



記念撮影



楽心堂様 愉快的な親子さん

「まんまん茶房」

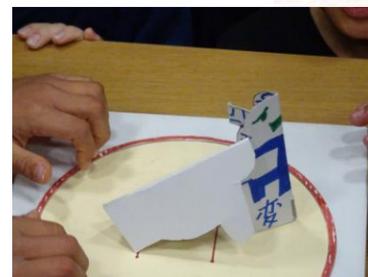
先般、12月26日に「第35回なかがわキッズサンガくこども報恩講」を開催しました。那珂川市内8ヶ寺で年3回、会場(お寺)を巡回しながらの子どもの集い(キッズサンガ)です。今回は、真教寺(真教寺では5回目)が会場で、59名の子どもたちが参加しました。

午前中は仏讃(おつとめ・法話)をし、クラフトで紙相撲を作りました。本堂で、紙相撲大会(キッズサンガ場所)。「ハッケヨイ、ノコッタ」と、各取り組みとも大熱戦。横綱も決まりました。

昼食には真教寺・仏教婦人会の役員が皆さまが、カレーライス等をご準備。おかわりを4、5杯する子もいました。やっぱり、カレーは最高ですね!婦人会の皆さま、感謝感謝。

昼からは、またまたクラフトで今度は凧作り。手先を上手に使って、オリジナルの凧が完成!お寺の隣にある、公園に移動。みんな凧あげ大会。風が弱く、全力疾走で凧をあげていました。また、記念写真の撮影には、なんと「ドローン」が登場。みんなドローンに釘付けになり、写真撮影もばっちりでした。

ここで仏徳讃嘆。ドローンからの視点は、高いところからこの私を見ている。阿弥陀さまの視点は『もろもろの衆生において視そなはすこと、自己のごとし。』(大経)。遠くから眺めていない、自らのこととして抱きとってくださる眼差し、慈眼(慈悲の心で見る)である。



(住職)